

あさみいせき  
**朝見遺跡 第2次**

所在地：松阪市和屋町・立田町（まつさかし わやちょう・たつたちょう）

遺跡への経路：松阪市街地から県道 37 号（鳥羽松阪線）を伊勢方面へ進み、県道 59 号との立田交差点から 250m 先の信号（和屋団地入り口）を左折、そのまま 500m 程東進して下さい。和屋町と立田町の間を流れる用水路沿いです。

位置情報 URL：<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/ortho/index.html?z=128&ll=34.559770833333333.136.577>

調査原因：経営体育成基盤整備事業 朝見上地区

調査期間：平成23年5月25日（水）～11月7日（金）（予定）

調査面積：約 3,500 m<sup>2</sup>（予定）

主な遺構：大きな溝がたくさん！ 鎌倉時代の杭列など

主な遺物：平安時代の土師器・灰釉陶器・緑釉陶器・製塩土器、鎌倉時代の山茶碗など

コメント：朝見遺跡の調査が始まって2ヶ月が経ちました。第5調査区からは平安時代後期の条里溝（田んぼを区切る溝）が見つかりました。第7-1調査区からは、鎌倉時代後期の杭の列や、水の祭祀に関わると考えられるウシやウマの骨が出土しており、水とともに生きるひとびとの姿が見えてきました。

現在は、第7-2調査区の大溝を発掘中です！

見頃：8～10月頃

現地説明会：9月中旬（予定）

8月中旬現在、第2次調査出土遺物の一部を、松阪庁舎1Fロビーで展示中です！



溝の中に打ち込まれた杭の列



農耕用に使われたウシの骨（下顎）



ウマの骨（頭蓋骨）

問い合わせ先

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503 番地

調査研究 I 課 / 担当者：相場

電話番号:0596-52-1732 / FAX:0596-52-7035

E-mail:maibun@pref.mie.jp